

木曽音楽祭

第45回

KISO

MUSIC FESTIVAL 2019

8.23.fri—25.sun

森林の響き

長野県王滝村 自然湖

前夜祭コンサート 8月22日 [木] 18時

木曽町中学校体育館 *今年から開演時間に変更になりました。

フェスティバル・コンサート

木曽文化公園文化ホール *今年から開演時間に変更になりました。

I —8月23日 [金] 18時

モーツァルト：ピアノと木管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 KV.452

ライネッケ：ピアノ五重奏曲 イ長調 op.83

シューベルト：八重奏曲 ヘ長調 D.803

II —8月24日 [土] 16時

ロッシェニ：6つの四重奏のソナタより 第1番 ト長調

ワルター：八重奏曲

シュポア：歌とクラリネットとピアノのための<6つのドイツ歌曲>より op.103

ショーソン：ヴァイオリン、ピアノ、弦楽四重奏のためのコンセール ニ長調 op.21

III—8月25日 [日] 14時

メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 ホ長調 op.20

ブラームス：アルトのための2つの歌 op.91

ブラームス：セレナード 第2番 イ長調 op.16

フルート：佐久間由美子、山本 葵

オーボエ：古部賢一、浅原由香

クラリネット：山本正治、金子 平

ファゴット：岡本正之、河村幹子

ホルン：日高 剛、日橋辰朗

ヴァイオリン：久保陽子、加藤知子、漆原啓子、白井 圭、水谷 晃

ヴィオラ：佐々木 亮、村上淳一郎、大島 亮

チェロ：山崎伸子、伝田正則、辻本 玲

コントラバス：星 秀樹

ピアノ：寺嶋陸也、津田裕也

メゾ・ソプラノ：白井光子

ミュージック・ディレクター：山本正治

フェスティバル・コンサート [全席指定]

一般：4,000円 / 学生 (25歳以下)：1,000円 (当日販売のみ)

*学生は残席がある場合のみ当日販売 (要学生証提示) します。

フェスティバル・コンサート 通し券

指定：11,000円 [前夜祭コンサートチケット付き]

*通し券は木曽音楽祭事務局のみ取り扱い [限定100席]

前夜祭コンサート [全席自由]

一般：1,000円 / 小・中学生：無料

◎チケット販売：5月26日 (日) 10:00～

◎チケット予約・お問合わせ

木曽音楽祭事務局 0264-21-1222

◎プレイガイド

木曽文化公園 0264-23-8011

<http://www.kisoji.com/kisobunka/>

カンフェティ Confetti 0120-240-540


<http://www.confetti-web.com>

主催：木曽音楽祭実行委員会

共催：木曽町・木曽広域連合・信濃毎日新聞社

公益財団法人 信毎文化事業財団

後援：長野県

助成：芸術文化振興基金 

企画制作：東京アーティストズ 03-3440-7571

<http://tokyoartists.jimdo.com>

*木曽音楽祭公式ホームページ

<https://www.town-kiso.com/manabu/event/100210/>

*木曽音楽祭Facebookページ



8月22日 [木] 18時 / 前夜祭コンサート

*曲目は直前のお知らせになります。

●フェスティバル・コンサート—I

8月23日 [金] 18時

モーツァルト:

ピアノと木管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 KV.452

—pf.津田 ob.古部 cl.金子 fg.河村 hr.日橋

ライネッケ:ピアノ五重奏曲 イ長調 op.83

—pf.寺嶋 vn.加藤・白井圭 vla.佐々木 vc.辻本

シューベルト:八重奏曲 ヘ長調 D.803

—cl.山本正 fg.岡本 hr.日高 vn.漆原・水谷 vla.村上 vc.山崎 cb.星

●フェスティバル・コンサート—II

8月24日 [土] 16時

ロッシェニ:6つの四重奏のソナタより 第1番 ト長調

—fl.佐久間 vn.漆原 vla.大島 vc.辻本

ワルター:八重奏曲

—ob.古部 cl.山本正 fg.河村 hr.日橋 vn.水谷 vla.村上 vc.伝田 cb.星

シュポア:歌とクラリネットとピアノのための

<6つのドイツ歌曲>より op.103

—ms.白井光 cl.金子 pf.津田

ショーソン:ヴァイオリン、ピアノ、弦楽四重奏のための

コンセール ニ長調 op.21

—solo vn.久保 pf.津田 vn.白井圭・加藤 vla.大島 vc.伝田

●フェスティバル・コンサート—III

8月25日 [日] 14時

メンデルスゾーン:弦楽八重奏曲 ホ長調 op.20

—vn.白井圭・漆原・加藤・水谷 vla.佐々木・大島 vc.伝田・山崎

ブラームス:アルトのための2つの歌 op.91

—ms.白井光 vla.村上 pf.寺嶋

ブラームス:セレナード 第2番 イ長調 op.16

—fl.佐久間・山本葵 ob.古部・浅原 cl.山本正・金子 fg.岡本・河村

hr.日橋・日高 vla.佐々木・村上・大島 vc.辻本・山崎 cb.星

*曲目・演奏者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

*今年から開演時間が変更になりました。*未就学児童の入場はお断りいたします。

第45回
木曾音楽祭 2019
【出演者】



佐久間由美子



山本 葵



古部賢一



浅原由香



山本正治



金子平



岡本正之



河村幹子



日高 剛



日橋辰朗



久保陽子



加藤知子



漆原啓子



白井 圭



水谷 晃



佐々木 亮



村上淳一郎



大島 亮



山崎伸子



伝田正則



辻本 玲



星 秀樹



寺嶋陸也



津田裕也



白井光子



●チケット先行予約

5月26日 [日] 午前10時～午後5時

木曾音楽祭事務局 Tel.0264-21-1222

※5月27日からは午前9時～午後5時

木曾文化公園文化ホール
舞 台

7		12	あ	13		24	あ	25		30
6			い				い			31
4			う				う			33
3			え				え			34
2			お				お			35
1			か				か			36
			き				き			
			く				く			
			け				け			
1		12	こ	13		24	こ	25		36
			さ				さ			
			し				し			
			す				す			
			せ				せ			
			そ				そ			
			た				た			
			ち				ち			
			つ				つ			
			て				て			36
			と				と			32
1		12	な	13		24	な	25		32 33 34
										車椅子席

●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用下さい (大人200円・小人100円)

公演日・開演時間	木曾福島駅	木曾文化公園 着 / 発	木曾福島駅
8月23日 (金) 18:00開演	17:00	17:20 / 20:00	20:20
8月24日 (土) 16:00開演	15:00	15:20 / 18:00	18:20
8月25日 (日) 14:00開演	13:00	13:20 / 16:00	16:20

※木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後します。

※臨時バスは、木曾福島中心街の宿泊施設近くのバス停にも停まります。

●フェスティバル・コンサート会場で軽食・特産品等を販売

8月23日 (金)～25日 (日) 開場1時間前から五平餅をはじめ、木曾の郷土料理・スローフード、特産品、木曾音楽祭オリジナルグッズなどを販売します。

木曾の魅力雑感

人生の半分を木曾にかかわってきた。そこで木曾の魅力について考えてみた。
まず、一番は何かと思ったが、やはり木曾の魅力は食である。中でもうまいのは蕎麦ではないかと思った。
つゆが店によって違い、好みによってどこで食べるかの決め手になっている。
冬は、「すんきそば」も忘れてはならない。

木曾町は、平成十七年（二〇〇五年）に木曾福島町、日義村、開田村、三岳村の四町村が合併して生まれた。
過疎化が進み人口も減ってしまい、平成の大合併の掛け声に乗って生まれたのである。

この四地域には、それぞれの特色と魅力がある。
木曾福島は古い宿場町として、天下の四大関所の一つ「福島関所」を持っていた。今でも旧四町村の中では、人口も一番多く中心的な地域である。

日義は朝日将軍「木曾義仲」緑の地で、義仲館でその波乱に満ちた生涯を感じることができる。
開田は高原としての魅力が満載で、夏でも涼しく過ごし易く、少し天候が悪いと朝晩にはコタツが必要になってくるほどである。

三岳は霊峰御嶽山の麓の地で、今でも数多く建つ霊神碑が、信仰への入り口であることを物語っている。

では、食は蕎麦のほかにはどうだろう。
開田高原には名産のトウモロコシがあり、寒暖の差が大きいので甘い評判だ。

またそれを使った開田高原アイスクリームも人気がある。
野菜も豊富で高原の白菜は甘みもあり人気商品だ。
秋は松茸だ。これは高価でなかなか口には入らないが、高級品として名が通っている。

木曾にあるもの。
初夏の風物詩「ほお葉巻」、七笑、中乗さん、木曾節に歌われる御嶽山、木曾川に張り出す崖家づくり、御嶽山麓の多くの滝、浪々と湧き出るおいしい水、伊勢神宮の御用材ヒノキに代表される木曾五木、島崎藤村、天下の奇祭みこしまくり。

食、日本酒、風景、歴史、自然、人、文化、祭り……。四八〇平方キロメートルの広大な町は一日ではとても周りつくせない。
都会の喧騒を忘れ、澄み切った空気の中で過ごす日々は格別だ。
夜には満天の星空が広がり、時を忘れて見惚れてしまう。

木曾という地。
木曾には四季折々の彩り、地域ごとに魅力的な顔がある。

(S・N)

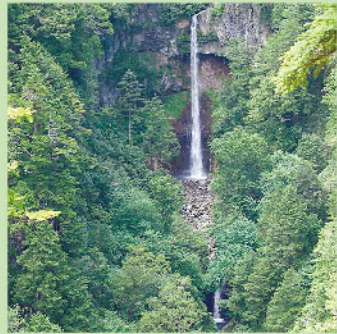
崖家づくり

木曾川側から眺めた街並みで身を寄せ合うように建てられた木造建物群。狭い土地の斜面を有効に建てられおり、下屋は風呂や手洗いにして使われている。



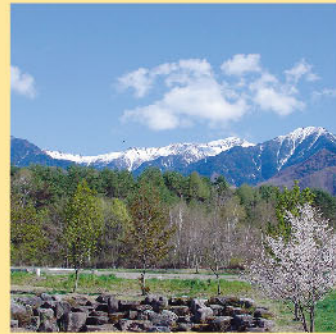
百間滝

油木美林屈指の名瀑。御嶽山の雪解け水が白い筋となって流れ落ちるその様は、水墨画を思わせる美しさで、周辺の滝を回るハイキングコースとして人気。



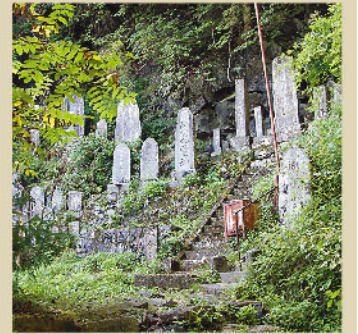
駒ヶ岳

会場の木曾文化公園文化ホールから望む駒ヶ岳。日本百名山の1つで中央アルプスの主峰（標高2,956m）。



霊神碑

御嶽講の人々により死後魂が御嶽に還るよう願って建てられた石碑群。御嶽山に近づくにつれ、麓の至る所に見られるようになる。



* 交通のご案内 *

バス(新宿から木曾福島直通の高速バスで……約4時間15分)

主なバス停：バスタ新宿（南口）～中央道日野～塩尻駅東入口～奈良井宿～木曾福島駅前

運賃：新宿⇄木曾福島駅前 片道料金4,800円

(クレジットカード決済、WEB回数券などで割引あり)

◎木曾福島行き

バスタ新宿（南口） [7:45] → 木曾福島駅前着 [12:10]

バスタ新宿（南口） [17:35] → 木曾福島駅前着 [21:50]

◎新宿行き

木曾福島駅前発 [7:50] → バスタ新宿（南口） [12:05]

木曾福島駅前発 [15:40] → バスタ新宿（南口） [19:55]

*お問合せ・ご予約

京王高速バス予約センター 03-5376-2222 (9:00～20:00)

おんたけ高速バス予約センター 0264-22-4555 (7:15～18:00)

ハイウェイバスドットコム <https://www.highwaybus.com/>

電車(JR特急)

◎東京から木曾福島

中央本線〈あずさ〉→塩尻〈しなの〉→中央本線…約3時間30分

新幹線→長野〈しなの〉→中央本線…約3時間30分

◎名古屋から木曾福島〈中央本線〉…1時間25分

車(中央自動車道)

◎東京・高井戸ICから木曾福島

塩尻IC→R19…約3時間45分／伊那IC→R361→R19…約3時間30分

◎名古屋から木曾福島

中津川IC→R19…約2時間10分／伊那IC→R361→R19…約2時間20分

* 木曾音楽祭協賛宿泊施設のご案内 *

日義木曾駒高原

コンサート会場に近く、のんびりしたい方に……

木曾駒高原ホテル 0264-23-8080

森のホテル 0264-23-7331

駒王 0264-23-7201

開田高原

ドライブを楽しみたい方、自然を満喫したい方に……

ペンションJハウス 0264-44-2219

旅館やまかの湯 0264-44-2010

三岳・上松

ロープウェイ・森林鉄道など、アウトドアがお好きな方に……

ホテル木曾温泉（三岳） 0264-46-2700

ねざめホテル（上松） 0264-52-2245

木曾福島

旅情あふれる街中に宿をご希望の方に……

木曾福島旅館組合

山みず季 URARAつたや 0264-22-2145

森富旅館 0264-22-2303

木曾路の宿いわや 0264-22-2015

木曾古道ぬくもりの宿駒の湯 0264-23-2288

鍵旅館 0264-22-2217

旅館さらしなや 0264-22-2307

旅館山水 0264-23-7728

街道浪漫 おん宿 蔦屋 0264-22-2010



日本遺産を巡る

木曾路はすべて山の中～山を守り 山に生きる～
木曾町を含む木曾郡(上松町、南木曾町、木祖村、王滝村、大桑村)と塩尻市による『木曾路は全て山の中～山を守り 山に生きる～』が日本遺産に認定されました。音楽祭の合間に構成文化財を巡って、魅力あふれる木曾路を堪能してはいかがでしょうか。

公式ホームページ <http://www.kisoji-isan.com/>



① 奈良井宿

難所・鳥居峠のふもとにあり江戸時代には「奈良井千軒」と言われるまでに栄えた宿場。「中村邸」「上問屋資料館」など重要文化財も多く残っている。



② 福島関所跡(福島関所資料館)

日本四大関所の一つに数えられ、江戸に入る鉄砲と江戸を出る女を厳しく取り締まった。現在、史跡に隣接して関所施設が復元され、資料館として当時を物語る用具類などが展示されている。



③ 山村代官屋敷

代々の木曾代官であり、福島関所の関守を務めた山村氏の屋敷跡。代官屋敷は関所から木曾川対岸一帯の広大な敷地だった(現在は小学校)。代官が居住した下屋敷は資料館として一般公開されている。



④ 奥宝山下家

江戸時代より大正時代にわたり木曾馬盛衰の歴史を刻んだ大馬主。贅を尽くした本棟造りの家は江戸時代末期に建てられ、ほぼ原形で保存されている。建物内では書画などを展示し、敷地内の開田考古博物館では開田高原で出土した土器や石器を展示している。



⑤ 寝覚の床

木曾路を代表する名勝の一つ。木曾川の奇岩とエメラルドグリーンの水が殊に美しい。浦島太郎伝説も残り、岩の上に祠・浦島堂がまつられている。



⑥ 赤沢自然休養林・森林鉄道

森林浴発祥の地・赤沢自然休養林。木曾ヒノキなど樹齢300年を超える樹木の中を森林鉄道が走っている。



⑦ 阿寺溪谷

木曾五木が茂る山が両岸に迫り、狸ヶ淵や犬堀りの淵など美しい溪谷美が続く。

⑧ 妻籠宿

全国で初めて古い町並みを保存した宿場町。国の重要伝統的建造物群保存地区の第一号。出梁造りに堅繁格子、卯建(うだつ)のある軒が続く道筋は、江戸時代がそっくり凝縮されている。



木曾おんたけ観光局(事業部)～木曾路の旅への総合窓口～

宿泊情報、観光情報、その他、何でもお問い合わせください。

Tel.0264-22-4000 FAX.0264-24-3500 <http://www.kankou-kiso.com/>